

## 《市政懇談会で市長が説明した内容》

### ① 現在の財政状況

・行政改革の推進により、財政調整基金(市の貯金)が増加し、起債(市の借金)が減少し、財政状況が改善

#### 《行政改革の主な取り組み》

- ・職員数の削減(平成18年度:416人 → 平成25年度:343人) 73人の削減
- ・市税徴収率の向上(平成18年度:83.7% → 平成25年度:91.9%) 8.2%向上

#### 《財政調整基金残高と起債残高の推移》

- ・財政調整基金残高(平成18年度:7200万円 → 平成25年度:25億1300万円) 24億4100万円の増加
- ・起債残高(平成18年度148億7000万円 → 平成25年度:81億8300万円) 66億8700万円の減少

### ② 現在取り組んでいる事業

#### ・道路整備

国道6号バイパス : 早期事業化に向けての取り組み  
県道北部幹線道路 : 平成26年10月 市民病院入口まで開通  
県道2市(高萩市、北茨城市)幹線道路 : 用地買収に着手

#### ・復興事業

災害公営住宅 : 平成26年3月に中郷、大津、平潟地区に110戸完成 磯原地区に34戸建設着手  
防災集団移転 : 磯原町の一部、平潟町の一部  
津波避難タワー : 平成26年10月 関南町仁井田浜公園に完成  
津波避難道路 : 市道北町・浜田線、市道0112号線、市道3357号線、市道4099号線、市道4121号線

## ・市主要事業

市民病院（H26.11開院）  
新消防庁舎（H27.12完成予定）  
新図書館（H28.夏開館予定）  
関本町小中一貫校（H28.4開校予定）



市民病院



新消防庁舎



新図書館



関本町小中一貫校

### ③ 今後見込まれる大規模事業

- ・茨城国体に向けた環境整備
- ・老朽化した華川浄水場、清掃センターの改築

### ④ 今後の財政状況

復興関係事業は、国の補助金により実施しているため、市の負担はほとんどありません。  
また、市主要事業についても、なるべく有利な制度を利用していますが、市の負担は大きいのも事実です。  
しかし、さらに行政改革を進め、安定した財政を目指します。